

平成 30 年度第 13 回石垣市教育委員会 2 月定例会会議録

日時 平成 31 年 2 月 22 日 (金)

午後 2 時 00 分開会

午後 4 時 40 分閉会

場所 石垣市教育委員会事務局ホール

出席者 【教育長及び教育委員】

教 育 長	石 垣 安 志
教 育 長 職 務 代 理 者	新 田 健 夫
委 員	金 城 綾 子
委 員	浦 内 克 雄
委 員	大 道 夏 代

【教育委員会事務局等職員】

教 育 部 長	宮 良 長 克
総 務 課 長	天 久 朝 市
学 務 課 長	入 嵩 西 覚
学 校 教 育 課 長	與 世 山 淳
いきいき学び課長	砂 川 栄 秀
文 化 財 課 長	下 地 傑
市 史 編 集 課 長	大 濱 憲 二
博 物 館 長	浦 崎 英 秀
学校給食センター所長	成 底 広 敏
図 書 館 長	桃 原 直
こども未来局子育て支援課長	伊 盛 加 寿 美
総 務 課 長 補 佐	仲 間 千 加 史
総 務 課 企 画 調 整 係 長	宮 良 優 児
総 務 課 企 画 調 整 係 主 事	平 得 航 二 郎

傍 聴 人 報道関係者 1 名 (八重山毎日新聞)

議事

- (1) 議案第 56 号 平成 31 年度石垣市学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱 (幼稚園を含む) の承認を求めることについて
- (2) 議案第 57 号 石垣市青少年センターユースアドバイザー設置に関する規則の一部を改正する規則について
- (3) 議案第 58 号 石垣市立学校職員の自家用車の公務使用に関する基準の一部を改正する基準について
- (4) 議案第 59 号 平成 30 年度石垣市一般会計補正予算 (第 8 号) 案提出の承認を求めることについて
- (5) 議案第 60 号 平成 31 年度石垣市一般会計予算 (教育予算) 案提出の承認を求めることについて

- (6) その他
- (7) 議案第 61 号 平成 31 年度教育委員会学校関係職員（幼稚園教諭等）定期人事異動の内示の承認を求めることについて
- (8) 議案第 62 号 平成 31 年度県費教職員（管理職を除く）人事異動内申の承認を求めることについて
- (9) 議案第 63 号 臨時代理の承認を求めることについて（平成 31 年度県費教職員（管理職）人事異動内申）

開会 午後 2 時 00 分

石 垣 教 育 長	皆さまこんにちは。2 月ではありますがとても暖かく、我が家の庭の椿の花も散り始め、桜は満開となっております。また、教育委員会の駐車場にあるデイゴの木には、例年以上に蕾が確認できます。これから沢山の花が咲くのかなと期待しております。暖かくなっても引き続きインフルエンザが流行っておりますので、皆さま体調管理にはしっかり留意なさいますようお願いいたします。それでは、これより平成 30 年度第 13 回石垣市教育委員会 2 月定例会を開会します。はじめに、会議の傍聴についてお諮りしたいと思います。石垣市教育委員会会議規則第 7 条に、会議は、公開とする。ただし、人事に関する事件その他の事件について、教育長又は委員の発議により、出席委員の 3 分の 2 以上の多数で会議を非公開とする議決があったときは、これを公開しないことができる。と規定されています。本日の議事において、議案第 61 号、62 号及び 63 号と 3 件の人事に関する事件を予定しております。つきましては、議案第 56 号から 60 号及びその他、各課報告までは公開とし、議案第 61 号から 63 号については非公開とすることとしてよろしいですか。
各 委 員 石 垣 教 育 長	はい。 それでは、本日の会議は一部非公開とします。傍聴人は、石垣市教育委員会会議傍聴人規則に定める傍聴人の遵守事項を遵守してください。石垣市教育委員会会議傍聴人規則第 5 条を読み上げます。 (石垣市教育委員会会議傍聴人規則第 5 条を読み上げる。)
各 委 員 石 垣 教 育 長	次に、前回会議録の承認についてであります。前回の 1 月定例会の会議録について、質疑・訂正等がありますか。
各 委 員 石 垣 教 育 長	(なし。)
各 委 員 石 垣 教 育 長	それでは、前回の 1 月定例会の会議録を承認してよろしいですか。
各 委 員 石 垣 教 育 長	はい。 それでは、会議録を承認いたします。では次に、今回の会議録署名人について、今回は金城委員と浦内委員を指名します。よろしいですか。
金城・浦内委員 石 垣 教 育 長	はい。
石 垣 教 育 長	次に、一般報告に入ります。質疑応答は全員の報告が終わった後にまとめて行います。新田委員より順次報告をお願いします。
新田教育長職務代理者	2 月 1 日、平成 30 年度市町村教育委員会教育長・教育委員研修会が沖縄県庁で開催されました。前半は、文科省企画官による特別支援教育についての講演がありました。後半は、行政説明が 6 件ありました。内容については割愛いたします。研修会終了後、新県立図書館の視察に参加し

ました。複合施設カフーナ旭橋の3階から5階が新県立図書館であり、開館時間は午前8時から午後9時まで、休館日は火曜日で祝日も開館しているとのことでした。3階はこどもエリア、4階は一般エリア、5階は郷土資料エリアであり、蔵書冊数878,020冊と多く、国会図書館にも勝るとも劣らない大変素晴らしい図書館でありました。石垣市立図書館も素晴らしい図書館ではありますが、新県立図書館を見て、正直に羨ましいなと思った次第であります。2月3日の午前中、生涯学習フェスティバルを見学しました。婦人会の皆さまやシルバーの皆さま等いろいろな方々が一堂に会して催しを行っており、多くのパワーを貰うことができました。展示の部で水墨画があったのですが、その中の一つに「楽しまずして何の人生ぞや」という文言がありました。自分自身のモットーである「やるからには楽しく」とも重なり、大変感銘を受け、良い思いをいたしました。この「楽しまずして何の人生ぞや」という言葉について調べてみたのですが、宮本武蔵や三国志の著者である吉川英治さんの言葉であるとのことでした。また、同日の午後は、いしがき教育の日に出席いたしました。毎年思うのですが、参加者のほとんどが教員の皆さんばかりであります。我々としましては、全市民による教育の広がりを願っているのですが、中々思うようにはいかないと思います。そこで、はじめの一步としまして、PTAの役員の皆さんに参加していただくよう各学校をお願いをする。このようなことからアクションをしてみたいかがでしょうか。そこから市民全体で教育を考えるというように広がっていければ良いと思います。最後に本日、博物館の視察に行きました。倉庫等いろいろ見させてもらいましたが、大変劣悪な環境で保管されており、倉庫の鉄骨も錆びついて、その錆が落ちてきている状態です。早急にどうにかしないとイケないなと思った次第であります。以上です。

石垣教育長

ありがとうございました。では、次に金城委員よろしく願いいたします。

金城委員

1点目に、2月1日、平成30年度市町村教育委員会教育長・教育委員研修会に参加しました。今回の講演テーマが特別支援教育についてで、文科省からの詳しい説明があり、大変勉強になりました。個別の教育支援計画の活用や特別支援学級における教育課題と指導については、本当にわかりやすく、現場の先生方と共有を図りたいと思いました。また同日の午後5時30分からは、新築の県立図書館の視察がありました。前回の教育委員会で、当該図書館のオープニングセレモニーに出席されたと桃原図書館長が報告しておりましたが、まさに目から鱗であり、感銘を受け、以前の桃原館長と全く同じ思いをいたしました。特に、児童生徒が勉強している姿は、石垣市の児童生徒にも見てもらって刺激を与えて欲しいと思いました。県立図書館の職員によりますと、学校図書館との連携については、まだまだであるとのことでした。これからもっと充実していくのだろうなと思いました。2点目に、2月3日の午前中に生涯学習フェスティバルに参加しました。午後には、いしがき教育の日に参加しました。同日に2つのイベントが開催され、もっと調整が必要との意見もございましたが、裏方を担っていた教育委員会の職員の皆さま本当にお疲れ様でした。3点目に、2月10日、学童保育連絡協議会主催の子育

石垣教育長
浦内委員

て・教育講演会に参加しました。講師は、映画「学校」のモデルとなった松崎先生で、心に残る沢山の言葉をいただきました。子育て環境及び子育て教育の過渡期の昨今、視野を広げ、多方面からの勉強の大切さを感じました。以上です。

ありがとうございました。次に浦内委員よろしく願いいたします。

2月1日、県庁で開催されました市町村教育委員会教育長・教育委員研修会に参加いたしました。文科省の特別支援教育課企画官榎原哲哉氏による特別支援教育行政の現状についてをテーマにした講演がありました。また、県教育委員会各課の担当者より、学力向上の推進、学校における働き方改革、運動部活動のあり方等についての説明がありました。更に、昨年12月に旭橋駅周辺地区市街地再開発事業で建設し、完成した新県立図書館を視察しました。館内は明るく、広々とした空間で、近代的な機能が整い、多くの方々が図書館を利用されていました。県立図書館の基本方針の一つである「県民の多様なニーズに応える図書館」として、これからの役割を担っていくのだと思います。2月3日、市民会館大ホールで行われました、いしがき教育の日に出席いたしました。教育功労者表彰を受賞されました皆さまには、これからも本市の教育発展にご尽力を頂きたいと思います。また、災害から身を守るために～気象情報の活用術～と題して講演をされました気象予報士の斉田季実治氏は、災害時に身を守る判断は自身とし、気象情報や様々な情報の活用の仕方について学ぶことができました。将来起こりうる自然災害について、どう対応したら良いのか考える機会となりました。最後に、先ほど八重山博物館を視察してまいりました。今後の博物館のあり方、管理方法などについて考えさせられました。報告は以上です。

石垣教育長
大道委員

ありがとうございました。次に大道委員よろしく願いいたします。

2月1日、市町村教育委員会教育長・教育委員研修会に出席しました。文部科学省初等中等教育局特別支援教育課企画官の榎原哲哉氏による特別支援教育行政の現状についての講演がありました。特別支援教育の現状や取り組み、支援事業を説明していただき、大変勉強になりました。私が昨年カナダの学校を視察した際に、沖縄の学校教育にも取り入れたほうが良いと思ったものの一つに、障がいを持つ児童の積極的な受け入れがあります。アメリカ、カナダでは、インクルーシブ教育といって、小学校のときから特別支援教育が必要な児童も、身体に障がいを持つ児童も一緒に教室で授業を受けます。サポートシステムが完璧に構築されています。子ども達は、小さい頃から一緒に勉強するため、自然と接し方を覚えていきます。多様な人々と共に学ぶことで共生や協調が生まれ、社会性が育っていくのだと思います。特別支援教育対象者は、年々増加傾向にあるそうです。切れ目のない支援、自立と社会参加に向けた教育の充実、そして、学校と福祉機関との連携が重要だと感じました。県教育委員会各課からは、行政説明がありました。研修会后、新しく建設された県立図書館を視察しました。居心地の良い空間だけでなく、利用者のことを考えた画期的な新しいシステムが多数導入されており、大変素晴らしい図書館で感動いたしました。2月3日、いしがき教育の日に出席しました。石垣第二中郷土芸能部のアトラクションは、大変素晴らしかったです。石垣市教育委員会における学力向上推進の取り組み説明は、

		とてもわかりやすく良かったと思います。NHK ニュースウォッチ 9 の気象予報士齊田季実治氏による、災害から身を守るために～気象情報の活用術～というテーマの講演がありました。知識と意識が必要だということを改めて考えさせられました。報告は以上です。
石垣教育長		ありがとうございました。では、教育長の日程報告です。 (教育長日程報告 平成31年1月31日～平成31年2月22日) それでは、先程の各委員の報告について、質疑はありますか。
各委員		(なし。)
石垣教育長		次に、議事日程の決定についてですが、先ほども申しましたとおり、議案第56号から60号及びその他、各課報告まで進めた後に、議案第61号から63号の人事に関する事件については非公開として進行してまいります。そのように進めてよろしいでしょうか。
各委員		はい。
石垣教育長		それでは議事に入ります。まずはじめに、議案第56号平成31年度石垣市学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱(幼稚園を含む)の承認を求めることについて、事務局より提案、説明をお願いします。
学務課長		提案・説明
石垣教育長		ただいまの提案、説明について、質疑はありますか。
金城委員		学校医等の方々の診察日程等はどうかしておりますか。
学務課長		日程につきましては、先生と学校とで直接調整をしてもらっております。教育委員会が間に入って調整するというのは行っておりません。
石垣教育長		他に質問はありませんか。
浦内委員		先生によっては1校のみの担当、また別に複数校担う先生もいらっしゃいます。これは、どのように調整して決めているのですか。
学務課長		それぞれ医師会、歯科医師会、薬剤師会に調整を依頼しております。それぞれの会で決めていただき、その報告どおりに提案しております。
石垣教育長		他に質問はありませんか。
各委員		(なし。)
石垣教育長		それでは、議案第56号平成31年度石垣市学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱(幼稚園を含む)の承認を求めることについては、承認としてよろしいですか。
各委員		はい。
石垣教育長		それでは、こども未来局子育て支援課におかれましては、ここで退席となります。
		(こども未来局子育て支援課長退室)
石垣教育長		それでは次に、議案第57号石垣市青少年センターユースアドバイザー設置に関する規則の一部を改正する規則について、事務局より提案、説明をお願いします。
いきいき学び課長		提案・説明
石垣教育長		ただいまの提案、説明について、質疑はありますか。
大道委員		二つの事業が統合される理由は何でしょうか。
いきいき学び課長		子ども若者総合相談センター事業とユースアドバイザー事業とで明確に職務が分かれています。相談センター事業は相談を受け付ける業務で、

	<p>ユースアドバイザー事業はその相談の内、ユースアドバイザーへと引き継がれたケースについて支援を行うものとなります。これまでは別々の業務として行ってきましたが、相談が一つのケースで複数回にわたって相談があります。今年度でいいますと、30件ほどの相談ですが、相談回数は560回を超えます。ものすごい数の相談があるため、相談員1人の負担が多大だという懸念があります。そこで、支援を担当するユースアドバイザーにも相談という部分を担うことによって、人数的に4人態勢で相談を受けることができます。さらに、相談から支援までの流れもスムーズ移行できるというメリットもあります。</p>
大 道 委 員	<p>現在、ユースアドバイザーは3人ですよ。</p>
いきいき学び課	<p>はい、そうです。相談員が1人、ユースアドバイザーが3人おられますので、規則改正後は4人態勢で相談を受けることができます。事業統合でありますので、支援についても4人態勢で行います。相談を受けた人が、内容を熟知したままに支援もできますので、相談から支援までよりスムーズな流れになります。</p>
大 道 委 員	<p>わかりました。もう1点質問ですが、ユースアドバイザーはいわゆる引きこもりとかニートの方を支援するという印象があるのですが、児童生徒も該当するのですか。</p>
いきいき学び課	<p>この事業の対象者は、0歳から39歳という範囲でありますので、児童生徒も該当します。小・中学生の不登校の相談だとか、学校に中々相談できない親御さんから相談を受けるケースもございます。</p>
大 道 委 員	<p>対象範囲がものすごく広いのですね。また、文言についてですが、子ども若者と使用しておりますが、子どもと若者とを分けるために、子ども・若者に統一するのはいかがでしょうか。</p>
いきいき学び課長	<p>子ども・若者育成支援推進法を参考に使用しているのですが、この中点を入れる入れないといったことについては統一されておりません。現場職員は、子若（こわか）と略称で使用しておりますが、この件につきましては、確認したうえで必要があれば要綱の改正等を提案したいと思います。</p>
石 垣 教 育 長	<p>他に質問はありませんか。</p>
新田教育長職務代理者	<p>業務をより機能的にするための改正でありますので、大変良いことだと思います。しかしながら、相談員もユースアドバイザーも本務職員ではないですよ。業務内容は大変難しいものでありますので、研修等が必要になってくるかと思えます。研修については、年にどれくらい行っているのでしょうか。</p>
いきいき学び課長	<p>嘱託員でありますので、任期は1年であります。もちろん更新することはできるのですが、新しい方を採用した場合は、その年の内に東京等で開催される泊り込みの研修に派遣してスキルを磨いていただきます。また、相談のケースが重たく大変難しい事案の場合は、大学等の臨床心理士をスーパーバイザーとして委嘱しておりますので、スーパーバイザーに月に1度、ケースごとに相談をしてアドバイスを貰いながら支援策を講じるという態勢を整えております。</p>
新田教育長職務代理者	<p>盤石な態勢をとっておられるのですね。是非これからも頑張ってください。</p>
大 道 委 員	<p>実際に、学校訪問の際でも不登校が増えていると聞いております。是非</p>

			とも支援策に力を入れていただいて頑張っていたきたいと思います。
石垣教育長			他に質問はありませんか。
各委員			(なし。)
石垣教育長			それでは、議案第 57 号石垣市青少年センターユースアドバイザー設置に関する規則の一部を改正する規則については、原案可決としてよろしいですか。
各委員			はい。
石垣教育長			それでは次に、議案第 58 号石垣市立学校職員の自家用車の公務使用に関する基準の一部を改正する基準について、事務局より提案、説明をお願いします。
総務課長			提案・説明
石垣教育長			ただいまの提案、説明について、質疑はありますか。
浦内委員			自家用車を公務に使用するということですが、自家用車の任意保険加入の有無について確認する必要があると思いますが、この確認作業はどのようにするのでしょうか。
総務課長			出張の際の使用申請する以前に、前もって使用する車両の届出が必要となります。この届出の際に、任意保険についても確認資料としまして提出していただきます。
石垣教育長			他に質問はありませんか。
新田教育長職務代理者			例えば、沖縄本島に出張に行く場合に、自家用車で空港まで行き、帰りも自家用車で帰るとします。バスを利用する場合と自家用車を公務使用する場合で、旅費に差額が出たりするのでしょうか。
総務課長			この基準の自家用車の公務使用とは、島内旅費に係るものであります。石垣島内で市街地の A 地区、中部地域の B 地区、北部地域の C 地区と 3 地区に分けられておりまして、A 地区から B 地区或いは C 地区に公務として自家用車で島内出張に出るといった場合に旅費を支給いたします。ご質問の島外出張の場合は、全く別の旅費の規定を適用いたします。その場合は、当然公共交通機関の運賃に準じて旅費を支給いたします。
石垣教育長			他に質問はありませんか。
各委員			(なし。)
石垣教育長			それでは、議案第 58 号石垣市立学校職員の自家用車の公務使用に関する基準の一部を改正する基準については、原案可決としてよろしいですか。
各委員			はい。
石垣教育長			それでは次に、議案第 59 号平成 30 年度石垣市一般会計補正予算（第 8 号）案提出の承認を求めることについて、事務局より提案、説明をお願いします。
関係課長			提案・説明
新田教育長職務代理者			校舎のブロック塀の件ですが、よく登野城小学校前の道路を通るので、ブロック塀工事の進捗状況を見ていたのですが、立派に出来ておりまして、この前意見しました塀の高さ、フェンスの高さについてもちょうど良いのかなと思います。他の学校のブロック塀工事も同じような内容でやっていくのですか。
学務課長			基本的には同じようにしたいのですが、場所によって検討をすることとなっております。斜面や高低差があったりと様々ですので、状況に合わせて進めてまいります。

新田教育長職務代理者	堀があまりに高いと威圧感があったりしますので、今後も検討をよろしくお願いいたします。
学務課長	はい、わかりました。
石垣教育長	他に質問はありませんか。
大道委員	去年、市長との総合教育会議において、教育委員会予算に不用額が出た際は、以前までは一般会計に戻していたが、今年度からは学校整備等の教育予算で使うようにするといった話があったと思うのですが、今回提案の補正予算がその不用額分を充てるものということですか。
学務課長	学務課では今回、ブロック堀改修工事として1億7千万円以上の補正予算を計上しておりますが、国が今年度限定で臨時交付金というシステムを作りまして、その交付金を充てて事業を進めてまいります。委員ご質問の教育委員会の執行残予算を学校整備、修繕費等に充てる件につきましては、環境整備事業の工事費が当初予算では3千万円、6月補正で更に3千万円増、9月補正で更に3千万円増、12月補正で更に6千万円増と、当初予算3千万円に対し、補正予算だけで1億2千万円も増額されました。これにつきましては、今年度は財政面でかなり配慮していただいております。
総務課長	今回は、3月議会に上げる今年度最後の補正でありますので、繰越事業を除き、年度内執行という部分で期間的に厳しいものがあります。こういう面も鑑みまして、今年度はこれまでの補正予算で組み込んでいったものであります。
大道委員	今回の補正予算でも不用額を減額してますよね。減額した額で足りるといことで、この減額分を次年度には減らされるという心配があるのですが、そういったことはありませんか。
総務課長	教育予算で出た不用額分は教育予算に回すと総合教育会議で市長が明言されましたので、そういったことはないかと思います。
学務課長	環境整備事業の工事費について、平成30年度の当初予算は3千万円と説明しましたが、平成31年度は3千5百万円に増えております。この点でも大分配慮されていると考えております。
石垣教育長	平成31年度におきましても、今年度と同じ取り扱いで、教育委員会予算の執行残については、また教育委員会予算として補正予算につけていただけることとなります。
新田教育長職務代理者	そういった意味では、総合教育会議の数を増やして年に2回ほど開いても良いですね。
大道委員	そうですね。今年はまだ開かれておりませんので、この件の継続について念を押して確認したいですね。
石垣教育長	他に質問が無ければ、進めてもよろしいですか。
各委員	はい。
石垣教育長	それでは、議案第59号平成30年度石垣市一般会計補正予算（第8号）案提出の承認を求めることについては、承認としてよろしいですか。
各委員	はい。
石垣教育長	それでは次に、議案第60号平成31年度石垣市一般会計予算（教育予算）案提出の承認を求めることについて、事務局より提案、説明をお願いします。
関係課長	提案・説明

石垣教育長	ただいまの提案、説明について、質疑はありますか。
金城委員	学校図書館図書整備費が前年度より増額されており、大変喜ばしいことと思うのですが、大幅に増額された理由、増額を認めてもらえた理由を教えてくださいませんか。
学務課長	蔵書冊数の状況や蔵書率など、いろいろな資料を提出して予算要求をこれまでしてきたのですが、中々増額を認めてもらえませんでした。今回は、全国学校図書館協議会が定める児童生徒1人あたりの図書費平均単価に児童生徒数をかけて要求いたしました。予算内示も要求近く付けられておまして、今年度は小中合わせても5百万円弱でしたが、次年度は1千万円を超え、倍増以上であります。
金城委員	図書費の増額は、非常に良いことだと思います。ありがとうございます。
石垣教育長	他に質問はありませんか。
浦内委員	学校教育課の教員採用試験対策事業についてですが、1人でも多くの地元からの教職員誕生を皆が期待しているものだと思います。この事業の予算は、前年度比で100万円以上減額となっております。これはどういった理由からですか。
学校教育課長	事業を実施してくれる業者については、入札形式で決めているのですが、今年度当初予算では、入札見込み額を多めに算定して計上しておりました。その後、委託契約をする際、計上した額よりも安く収まりましたので、その金額を参考に次年度当初予算を算定しております。予算減となりましても、決して事業の質が落ちるというものではありません。
石垣教育長	他に質問はありませんか。
新田教育長職務代理者	先日の教育委員会研修会での県からの説明で、例えば学力向上事業や特別支援教育、教職員の負担軽減に対して、色々な補助金を設けているので是非活用してくださいとの説明がありました。他の市町村からは、紐付けの補助金じゃないとわかりにくいし、利用もしづらいとの意見もありましたが、こういった補助金は石垣市としても活用しているのですか。
学務課長	紐付けの補助金のことなのか、地方交付税交付金による措置のものなのか、その教育委員研修会に出席しておりませんのでわかりませんが、この二つで性格が大きく変わります。
いきいき学び課長	補助金であれば、所管課から補助申請により補助決定がされるものですので、所管課としてももちろん把握できます。地方交付税交付金でありますと、一般財源としてプールして扱われますので、所管課から事業費の要求後、財政課において配分予算の算定がされます。
大道委員	例えば、教員の負担軽減として、学校において資料印刷等をする人材配置について補助金制度がありますよといった説明でした。そういった情報は市に通知されていないのですか。
総務課長	学校用務員のことでしょうか。
大道委員	用務員とは別だとの説明でした。
総務課長	教育委員研修会の説明資料を確認しておりませんので、内容について資料を確認したいと思います。
新田教育長職務代理者	多くの補助金について説明がありましたので、活用できるものがないか、是非研究をお願いいたします。
石垣教育長	他に質問はありませんか。

金城委員	八重山地区の教育委員会協議会で与那国町を研修・視察した際、与那国は町を上げてスマムニの継承に取り組んでおられました。石垣市もスマムニが絶滅危惧されており、常日頃から継承の大切さを感じております。学校でとうばら一ま学習をしてはおりますが、子ども達も教師も方言をわからないままにとうばら一ま学習を進めているわけですね。提案資料の主要事業を見ても、方言に関する事業は見当たりません。子ども達のために、スマムニを後世に残すために、新たに予算化して新事業を立ち上げるにはどうしたら良いのでしょうか。
石垣教育長 いきいき学び課長	社会教育の一環として新たに事業化して欲しいということですね。現在、社会教育学級を開催しているのですが、その社会教育学級の団体が方言を学びたいということで申請いただければ、方言学習をすることができます。子ども達への方言の継承となりますと、社会教育の範囲を超えますので、学校カリキュラムの中で方言学習を組み込む必要があるのかなと考えます。
金城委員	ここ何年もとうばら一ま学習が行われておりますが、その内容については、一部の指導者にすがってやっているというのが現状なのですね。これから新しい取り組みがあるのであれば、我々としても目を配っていかねばいけませんと感じております。
石垣教育長	公民館学級、文化協会のスマムニ部会、石垣市婦人連合会等々の多くの団体がスマムニの継承に向けて様々な活動をされております。教育委員会としても、新たな取り組みができないか研究してまいりたいと思います。それでは、他に質問はありませんか。
浦内委員	教育委員会費の旅費についてですが、私達教育委員は、八重山地区の教育委員会協議会や県の教育委員会連合会等の研修で研鑽をして自己を高める努力をしております。毎年教育委員会連合会の全国大会が開催されており、是非ともその全国大会にも参加し、もっともっと質の高い教育委員を目指すための勉強をさせていただきたいなと思っております。来年度の予算にその旅費は組まれておりませんが、来年度が無理であればその次年度にでも、予算措置の検討をしていただきたいと思います。
総務課長	この件につきましては事前にお話がありましたので、平成31年度当初予算を算定する際に要求をしたところではあるのですが、財政課とのヒアリングを経ましてこのような結果となりました。今後についても必要な研修については認めてもらえるように、調整を続けていきたいと思っております。
浦内委員 大道委員	是非今後も調整をお願いいたします。 私からもお願いしたいのですが、この全国大会には、竹富町、与那国町は毎年参加しているとのことでした。与那国町への研修に行った際にも、そこの教育委員会が実施している教育施策について刺激を受けることが多くありました。石垣島の中だけでなく、他の自治体の教育現場がどうなっているのか、どういったことを実施しているのかというのを見ることは、ものすごく勉強になると思います。財政面で全員参加が厳しいのであれば、例えば年に2人ずつ参加するというのも一つの手だと思います。参加した委員が教育委員会で報告して伝えることもできますので、是非とも検討をお願いいたします。

総務課長	はい、わかりました。
石垣教育長	他に質問はありませんか。
各委員	(なし。)
石垣教育長	それでは、議案第 60 号平成 31 年度石垣市一般会計予算（教育予算）案提出の承認を求めることについては、承認としてよろしいですか。
各委員	はい。
石垣教育長	次に、その他についてですが、事務局よりその他の報告はありますか。
総務課長	特に報告事項はございません。
石垣教育長	議事については、一旦閉じます。それでは、各課報告をお願いします。
各課等の長	(配付資料に基づき報告)
石垣教育長	ただいまの各課の報告について、質疑はありますか。
各委員・各課等の長	(質疑応答あり。)
石垣教育長	続いての議事についてですが、議案第 61 号から 63 号は非公開となりますので、関係職員以外の職員及び傍聴人の方は退出をお願いします。また、録音も停止してください。それでは、暫時休憩いたします。
	(録音停止)
	(関係職員以外退室 総務課課長補佐入室)
	(再開)
	議案第 61 号平成 31 年度教育委員会学校関係職員（幼稚園教諭等）定期人事異動の内示の承認を求めることについて (事務局説明員：教育部長、総務課長、総務課課長補佐) (承認される。)
	(総務課課長補佐退室 学校教育課長入室)
	議案第 62 号平成 31 年度県費教職員（管理職を除く）人事異動内申の承認を求めることについて (事務局説明員：教育部長、総務課長、学校教育課長) (承認される。)
	議案第 63 号臨時代理の承認を求めることについて（平成 31 年度県費教職員（管理職）人事異動内申） (事務局説明員：教育部長、総務課長、学校教育課長) (承認される。)
石垣教育長	それでは、これで平成 30 年度第 13 回石垣市教育委員会 2 月定例会を閉会いたします。皆さまどうもお疲れさまでした。

閉会 午後 4 時 40 分